

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【蓮】
写真提供：櫻井龍太

会長：青島 彰 副会長：仲田 廣志 幹事：大塚 博巳 副幹事：池ノ谷 敏正

第1911回

- ソング それでこそロータリー
- ソングリーダー 後藤 功君



【2011-2012年度 RIテーマ】
こころの中を見つめよう
博愛を広げるために
カルヤン・パナルジー

会長報告

青島 彰君

7月23日(土) 第49回藤枝市柔道祭の開会式があり大塚幹事と後援協賛金を届けました。挨拶の後、小学生の試合を観戦しましたがなかなか真剣な試合が多く感心しました。

7月23、24日、落合慎悟君が約30名のボランティアを募集し東日本震災被災地への支援活動を実施しました。支援活動は東松島市宮戸の奥松島縄文村の一角で炊き出しを実施しました。内容は朝ラーメン150食、静岡おでん900食、あじの開き200枚、冷茶5kgと静岡の味振る舞おうとの企画です。24日早朝4時頃より準備を始め、支度ができたものから順に提供したそうです。朝ラー、あじの開きの炭火焼きは、なかなかの人気で昼頃には全て終了したとのこと。今回の炊き出しの材料は藤枝RCの江崎晴城君が朝ラーの材料の半数75食分、大塚博巳君が冷茶用の茶葉を提供していただいたそうです。

協力ボランティアの皆さんは、14,000円の参加費(バス代、宿泊費)を自己負担し参加されました。震災後民間ボランティアの延べ人数は60万人を超えているとの事です。参加された森下敏顯君よると道路は通行可能となっているががれき処分等は遅々として進んでいないとのことです。

落合慎悟君の行動をパフォーマンスだと批判する人がいますが、おそらく今まで何も行えなかった人たちではないでしょうか。少なくとも現地へ駆けつけ被災の現状を体で感じたボランティアの皆さんの熱意に敬意は払うべきと考えます。

幹事報告

大塚 博巳君

- 静岡産業大学より冠講座の感謝状が届いております
- ロータリー財団より財務報告が届いております。
- ガバナー月信が届いております。
- 社会福祉法人ハルモニアより「福祉コミュニティ講座」の報告書が届いております。
- 社会福祉法人ハルモニアより「ウェルフェア塾」の開催案内が届いております。

出席報告

小西 啓一君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
36 / 44 81.82%	37 / 44 84.10%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
落合君 酒井君 平君 竹田君 森下君
江崎晴君 鈴木舜君 仲田晃君
- (2)メイクアップ者
松葉 隆夫君(藤枝南)

ビジター

伊藤 一成君(島田)

スマイルBOX

小西 啓一君

- 昨年度一年間お世話になりました。会員皆様方のご協力で務めあげる事が出来ました。本日は貴重な時間を頂きパスト会長卓話をさせて頂きます。よろしく願います。

石垣 善康君

- 経済産業省大臣官房付 古賀茂明(こがしげあき)著「日本中枢の崩壊」を読了いたしました。

読後感は次の言葉を思い出されました。論語の
中の「義を見てせざるは勇(ユウ)無きなり」

小西 啓一君

スマイル累計金額 69,000円

委員会報告

「夏の日の過ごし方」

保健担当
柳原 寿男君



1. 水分は少しずつ、まめに摂取する。
2. 冷た過ぎず、温かいものをとる。
3. 発汗が予想できたらその前に(例えば外出する前)飲んでおく。
4. 塩分も必要だが、取り過ぎないように注意。高血圧症や心・腎疾患の方は特に。
5. スポーツドリンクもよいが、糖分も含まれているものもあるので注意。
6. これが良いからと言われても、そのものだけにこだわらない。牛乳がいいと言われて飲み過ぎて、コレステロール値が上がった人もいる。
7. 日中(午後2～4時頃)の10～20分の仮眠をおすすめしたい。
8. 散歩も日中は避け、早朝や少し風の吹いている夕方などにする。
9. 寝てくればよいわけではなく、少し汗ばむ程度に体を動かすことも大切。
10. クーラーは乾燥を伴う。車の中で大声で歌うと声帯によくない。
11. 快適かどうかは温度だけでなく、湿度も重要。人各々の感じがするが、私の場合26、60%。
12. 入浴もシャワーだけでなく、ぬるめの湯につかることも大切。
13. デパートやスーパー等の特に生鮮食品売場は冷え過ぎである。羽織るものを持って出掛けよう。
14. 体内時計があります。規則正しい生活を心掛

けましょう。

15. 兎も角。無理しないこと。

パスト会長卓話

石垣 善康君



一年間、大我無く勤めさせて頂きました。会員皆様のご理解とご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

第39代会長として、スタートしたのは、会長就任の一年半前、会長指名委員会より指名があったから正式に決定いたしましたわけです。したがって、最初の指名から任期終了まで二年と半年の間、プレッシャーがかかっていたわけです。実はその前から、無意識のうちに<もうそろそろ会長か>という思いもありました。

10年ほど前、指名委員長が小西さんのとき、会長選考に大変ご苦労されました。そのとき、会長は入会年度順というルールを作られました。したがって私も、そろそろかなーという心の準備が来ていましたので、すんなりとその役に溶け込むことが出来ました。このルールは、大変良いと思います。ご自分の会長年度が何時ごろか、そしてその年に向かって準備が出来るわけです。私もあまり悩まずにあわてることなく勤める事が出来ました。

実際の運営、活動は幹事、各委員長さんにお任せするにも、基本的な考えはまとめておこう、自分のなかできめておこうと思っていました。

まず参考になったのは、ある会長経験者の方との雑談でした。それとなく、会長としての心得、などを教えて頂きました。

次に参考にしたのは、元RI会長ビチャイラクルさんの言葉です。

<ロータリー活動は、会員個々の自主性が全てである。強制も命令も厳禁である>

最後に、ご紹介するのは、15年来のお付き合いの

人です。サラリーマンから、独立し日本にシステム手帳のファイロファックスを最初に輸入、その後イギリスのアロマ製品の代理店となり、15年ほど前に原宿に直営店をオープンし、堅実経営で着々と業績を伸ばし、社長職のまま、イギリスに住まいを移した方です。イギリスに引越される時、頂いた手紙に、51歳のシルバー再スタートだけど<何時でも何処でも誰とでも何事にもチャレンジできる人生にしたい>という事が書かれていました。昨年度の藤枝ロータリークラブの運営テーマに使わせて頂きました。

彼は、イギリスに住んでいますが、今もって社長を務めていて、2週間ほど前、日本に帰国していましたので東京に行き、会いテーマを使わせて頂いたお礼を言ってきたところ、外国に居住しあまり知り合いが多くないという環境のなかで、これからは<何時でも何処でも誰からでも飲み会、パーティーに誘われるような資質を身に付け、楽しい人生をおくるよ>とっていました。以上の3点のコンセプトをベースに、委員長さんの自主性を重んじ、又楽しい運営を心がけたのでした。

そして、次に考えた事は、年度のRI会長のテーマ<地域を育み大陸をつなぐ>に沿った活動を試みようと考え、まず<地域を育み=地域社会のボランティア活動へのニーズはどんな事があるのか、客観的に調べよう=一番は藤枝市長に聞くのが早いのではないかと、思い面会を致したわけです。2週間ほど、各課の要望を調べて頂き、結果=病院への支援。環境への貢献。そして、ヤンジュ市のロータリアンとの交流。の3点を言われたわけです。

病院については、いろいろな人のご意見、他団体の活動を調べたのですが、単年度で実行するには、やはり金銭的な援助になりがちだと思い断念いたしました。環境への貢献については、植樹の計画がありました。しかし、植樹する場所 其後の管理責任等があり検討中に大震災が発生、中止となりました。ヤンジュ市との交流については、昨年11月にロータリアンが4名藤枝市に来て、ゴルフと飲み会の開催で簡単な交流は致しましたが、こちらからの訪問については、6月に計画を致しま

したが、やはり大震災の発生で中止いたしました。ヤンジュ市ロータリアンとの交流については、悩ましい事柄でした。中山ガバナーからは、国際交流の点から非常に良いことだから実行してほしい。といった意見もありました。

ただ、この交流が公式な活動となった場合には、これからの会員の皆様に負担もおかけする。当然、総会での承認も必要。という事で、11月に来て頂いたときには、例会にも出席して頂かず、失礼があったかと今、反省をしているところです。お詫びと、大震災に対する韓国の援助に対し御礼を兼ね秋に訪問したいと今、計画を致しております。興味のある方は、石垣までお申し出ください。このヤンジュ市訪問が、会長としての最後のお役目と思っております。

このように、長い一年が過ぎ去り、大役を勤めさせて頂きましたが、同時に印刷関係の団体も年相応に役職を頂き、印刷組合 印刷健康保険組合の会議に出席を致しました。一ヶ月前には、印刷組合の大会が日光であり出席してきました。

冒頭、大震災の報告がありました。特に影響を受けた地域は、仙台市でした。18社の印刷会社が被災し、そのうち12社が再建を断念、廃業整理されました。残った6社ですが、そのうちの1社、当初は再建の意欲があり、とりあえず社員を全員解雇 失業保険で生計たて、又ボランティアとして会社、工場の整理に来ていたのですが、3ヶ月たって受給の範囲が厳しくなり、いずれも会社から去っていたのでした。そして現在は全社が再建を断念こんごの会社整理となったのです。東海沖地震が発生したときには、私たちも、日常生活はもとより会社運営にも多大な被害があることを再認識いたしました。

今年度、青島会長の基、大変順調にスタートいたしていると思います。長い一年ですが、藤枝ロータリークラブの隆盛を祈念し、又昨年度のご協力に深く感謝申し上げ、パスト会長卓話といたします。

(担当/後藤君)